

# 境遇問わず治療に尽力



医師と患者の診察  
—町立大附属病院（左）で医師の診察—

## 副学長 藤原 隆

「患者さん一人ひとりに対して、心臓病の予防や治療に力を入れています。心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

## 「主人」である患者の要望 最大限に

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

## 大石 孝之 氏

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

## 辛抱と温情で「心の病」に寄り添う

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」



## 学長 藤原 隆

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

## 島とともに歩み 住民の健康担う

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

「心臓病は、生活習慣病の一種で、生活習慣の改善で予防や治療が可能です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。心臓病の予防や治療には、生活習慣の改善が重要です。」

地域で財政的な困難に取り組み医療を保障する第14回「日本医師会 勇むけ大賞」（主催・日本医師会、東京新聞社、特別協賛・太陽生命保険）の大賞者と功労賞13人の受賞者が決まった。大賞を受賞した人、医師の日々の活動と功労賞受賞者を紹介する。

植田俊彦氏

岡山県立岡山赤十字病院

岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する植田俊彦氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

### 救急科の取り組み

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

## 救助された翌朝、避難所で診療再開



寒い表情で患者の脈を診る植田俊彦氏。右が手風子園児（患者10歳児）。

植田俊彦氏

岡山県立岡山赤十字病院

ふたつ、としろる。岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する植田俊彦氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する植田俊彦氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

吉川善一氏

岡山県立岡山赤十字病院

岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する吉川善一氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

### 救急科の取り組み

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

## 名著と出会い農村医療の道を志す



診療の傍、見返りに読みかけの名著の一冊。一読者植田俊彦氏。

植田俊彦氏

岡山県立岡山赤十字病院

ふたつ、としろる。岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する植田俊彦氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

岡山県立岡山赤十字病院の救急科に勤務する植田俊彦氏。救急科に勤務する中で、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。

救急科の医師は、救急医療の重要性を痛感し、救急医療の質を向上させるために、救急科の医師と連携して、救急医療の質を向上させるための取り組みを行っている。